

令和４年度　荒尾市立桜山小学校グランドデザイン

【学校目標】　　健やかで、豊かな心と確かな学力を身につけ、未来を力強く切り拓く子どもの育成

【スローガン】　夢・チャレンジ・仲間とともに　そして、地域とともに

【教育理念】　　人間尊重の精神、すべては子どものためにある、地域とともに歩く

25　荒尾市立桜山小学校

経営のキーワード

１　健康・安全安心・防災教育

２　人権・インクルーシブ教育

３　コミュニティ・スクール

４　ICTを活用した授業改善

５　当たり前

６　支持的集団づくり

７　働き方改革

学校組織の活性化

風を通す

【こんな子どもに】　明るくたくましい子　　思いやりのある子　　進んで学習する子

子

求める学校の姿

○活気あふれる学校

○礼儀正しく秩序ある学校

○整備された美しい学校

○保護者・地域に開かれた学校

【未来を切り拓く子どもとは】＝（汎用的資質能力）＝学習指導要領における育成すべき資質・能力を備えた子ども

●＝学びに向かう力・人間性等の涵養（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）

■＝生きて働く知識・技能の習得（何を理解しているか、何ができるか）

▲＝未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成（理解していること・できることをどう使うか）

【保護者の願い】

学力の向上、思いやりの教育、個性を伸ばす教育、体力の向上、命を大切にする教育

【地域の願い】

学力の向上、思いやりの教育、個性を伸ばす教育、体力の向上、命を大切にする教育

上位５項目を表記

Ｈ２９．１２月調査

求める教職員の姿

○教育的愛情と人権感覚を磨いていく教師

○使命感と向上心をもち、組織の一員として実践する教師

○児童・保護者・地域から信頼される教職員

**【身につけさせたい資質・能力】　*主体的に動く力　継続する力　関わり合う力***

荒尾市教育重点事項： ※アンケート調査により変容把握、情報提供

《あらおベーシック：教職員の意識改革》《ICT学習の推進：授業等への効果的な活用》　→　学力向上

《メディア・コントロール：家庭、地域との連携と協働》　→　学習の基盤づくり

「地域とともに歩く学校」づくり

１　家庭・地域・行政との連携（学校運営協議会）

２　学校支援ボランティアとの連携

３　ＣＳ委員、保護者による学校評価

４　四中校区幼・保、小、中との連携

全ての活動において、「何故」「何のために」、「私は」「私たちは」の問いに答えるレベルへ！　　日常を積み重ねていく！！

健やかな体

「明るくたくましい子」の育成

１体力の向上

２校内外の生活規律の定着

３防災教育の充実

４体と心の健康教育

５食育の推進

６メディア・コントロール力の育成

「進んで学習する子」の育成

１ＩＣＴを活用した授業改善

２「進化型あらおベーシック」の学校化

３学習規律の徹底

４学力向上対策プランの確実な実施

５個に応じた指導の充実

６家庭学習の定着

豊かな心

確かな学力

「思いやりのある子」の育成

１すべての教育活動における人権教育の充実

２道徳教育の充実

３特別支援教育の充実

４いじめ・不登校への対策強化

５新図書館と連携した読書活動

地域とともに歩く

支持的集団づくり

支援の構造化（全て：一次的支援、一部：二次的支援、特定：三次的支援）

教育環境の充実（人が環境をつくり、環境が人をつくる）

対人関係能力の育成

１あいさつ運動の推進

２年間計画に沿った学級活動の実施

３異年齢の関わり合いを深める児童会・クラブ・学校行事等の充実

学校・家庭・地域の協働プロジェクト

心のアンケート、総合学力調査、全国学力学習状況調査・県学力調査、体力テスト、校内自己評価、学校評価、学校関係者評価等による検証

地域貢献プロジェクト部会

防災プロジェクト部会

**さくらやま学校運営協議会**

**職員、児童、地域との熟議**

学校支援プロジェクト部会

**〈コミュニティ・スクール構想〉**